

平成26年度 第2回市川市史編さん委員会

日 時:平成 27 年 3 月 25 日(水)
18 時 00 分~20 時 00 分
場 所:中央公民館 1 階 第1会議室

会議次第

- 議 題
1. 平成 26 年度事業について
 - (1) 市川市史各編について
 - (2) 付帯事業について
 2. 「通史編」について
 3. 市川市史本編のタイトルについて
- 報 告
1. 歴史編『まつりごとの展開』について
 2. 平成 26 年度各調査部会の活動報告
 3. 平成 27 年度事業予算について

連絡事項

閉 会

配布資料

- ・ 議題資料 平成 26 年度第 2 回市史編さん委員会議題
- ・ 参考資料 1 講演会アンケート集計結果 (概要)
- ・ 参考資料 2 刊行計画

平成 26 年度第 2 回市史編さん委員会 議題

1. 平成 26 年度事業について

(1) 市川市史各編について

① 自然編（第 6 巻）

- ・第 6 巻制作業務委託（平成 26 年 11 月～平成 27 年 3 月）
- ・進捗状況および今後の予定
 - ～5 月 修正原稿締め切り
 - ～6 月 原稿調整・編集作業 ※第 1 巻『地形と環境』とのすり合わせ
 - ～7 月 見本組み（サンプル原稿）の作成 ※編さん委員会への報告（7、8 月）

② 歴史編（第 1 巻～第 4 巻）

- ・第 3 巻（平成 28 年度刊行予定）
 - 弘法寺古墳および法皇塚古墳の測量（委託：平成 26 年 8 月～9 月）
 - 法皇塚古墳出土遺物実測図トレース業務（委託：平成 26 年 9 月～11 月）
 - 編集体制の整備、構成内容の見直し、執筆細則の作成、執筆者の検討、選出

③ 民俗編（第 5 巻）

- ・調査編集体制の補強、構成内容の見直し

(2) 付帯事業について

① 付帯刊行物の作成

- ・『市川市史写真図録 この街に生きる、暮らす』
 - 規 格：A4 判タテ 152 頁
 - 発行日：平成 26 年 11 月 3 日
 - 発行部数：4,500 部
 - 寄贈部数：2,486 部（うち記念式典配布 2,060 部）
 - 有料頒布部数：769 部（市役所：467 部、市川市書店協同組合：302 部）※2 月末現在
 - 参考）「読売新聞」京葉版 2015.1.23 日号、「千葉日報」2015 年 2 月 10 日号 掲載
- ・「市史研究いちかわ」第 6 号
 - 規 格：B5 判タテ 124 頁
 - 発行日：平成 27 年 3 月 24 日
 - 発行部数：1,000 部
 - 寄贈部数：350 部程度（見込み）
 - 掲載内容：研究ノート 5 本、資料紹介 2 本、コラム 1 本、調査報告 1 本
- ・第 1 巻関係調査報告書
 - 「後通遺跡・菅野遺跡・平田遺跡における珪藻化石群集の変遷と古沿岸環境の復元」
杉原重夫・千葉 崇・領塚正浩（「市史研究いちかわ」第 5 号）
 - 「国分川調節池ボーリングコアの花粉分析」
叶内敦子・神谷千穂（「市史研究いちかわ」第 6 号）
- ・刊行物の売払い方法の改善について

② 講演会の開催

テーマ：手児奈伝説の舞台「真間の入江の実像に迫る」

開催日：平成 26 年 11 月 23 日

講師：居駒永幸氏、山路直充学芸員、杉原重夫委員、領塚正浩学芸員（趣旨説明）

場所：生涯学習センター 2 階 グリーンスタジオ

来場者：228 人

参考資料 1：アンケート集計結果（回答数：120 人）

2. 「通史編」について

(1) 「通史編」の内容について

参考資料 2：刊行計画

回覧資料：『図説市川の歴史』（平成 18 年発行）

3. 市川市史本編のタイトルについて

(1) 他自治体の例

八王子市 『八王子市史』上・下巻（昭和 38 年～43 年刊行）

『新八王子市史』（編さん中）

相模原市 『相模原市史』第〇巻（昭和 39 年～47 年刊行）

『相模原市史 〇〇編』（編さん中）※続編

福岡市 『福岡市史 第〇巻 〇〇編』（昭和 34 年～平成 10 年）

『新修 福岡市史 〇〇編 〇〇〇』（編さん中）

(2) 市川市史タイトル例

『市川市史 歴史編 第 1 巻 地形と環境』

『市川市史 歴史編 地形と環境』

『市川市史 第 1 巻 地形と環境』

「手児奈伝説の舞台「真間の入江」の実像に迫る」アンケート集計結果（概要）

参加人数：228人（回答数：120人）

【設問 1】本講演会の開催はどこでお知りになりましたか？

チラシ・ポスター（38%）、広報いちかわ（34%）、
 その他（18%：講師・関係者による紹介、新聞 など）、編さんだより（4%）
 ホームページ（2%）

【設問 2】本講演会に来場されたきっかけ

講演テーマに興味がある（76%）、考古博物館の事業に興味がある（16%）
 その他（6%：市川の歴史、万葉集、講師の受講生 など）
 市史編さん事業に興味がある（2%）

【設問 3】本講演会は期待に沿っていたか。内容・時間はどうか

期待：沿っていた・おおむね沿っていた（97%）
 内容：わかりやすい（76%）、もっとやさしく（18%）、もっと詳しく（6%）
 時間：ちょうどよい（91%）

【設問 4】今後、講演会でとりあげてほしいテーマや内容

将門、古代史（周辺地域との関連、国府）遺跡、国府台合戦、塩作り、行徳、国府台
 と軍隊・空襲、関東大震災、戊辰戦争、地形と環境、川（江戸川・太日川・利根川）、
 寺社関連（法華経寺・国分寺）、今回テーマ（真間の入り江）の続編 など

【設問 5】市史編さん事業が行われていることを知っていたか

はい（66%） いいえ（34%）

【設問 6】電子媒体を活用した市史について

DVD 版の市史：必要（59%）、わからない（29%）、不要（12%）、
 インターネットでの公開：無料なら読む（59%）、価格により読む（22%）、不要（17%）、
 有料でも読む（2%）

【設問 7】新しい市川市史についての意見

<内容>

- ・遺跡や地図を多用してほしい（現地を訪ねるため）
- ・手児奈伝説を含め、地形の成立ちから現代の生活まで様々な分野を取り入れてほしい
- ・少数派の見解も載せてほしい
- ・地形の変遷（地震・津波を考えた行政の対応を含む）

<編集・発行>

- ・完成した部分から随時発行してもらいたい
- ・他市からの移住者や若い世代に関心を持たれるように編集してほしい

<頒布・販売方法>

- ・市内図書館で読めるようにしてほしい
- ・なるべく廉価で提供してほしい
- ・インターネットに調査報告書の資料を掲載してほしい
- ・旧版の DVD 化

刊 行 計 画

○ 発行年

平成27. 3. 25現在

△ 調査報告書(資料集)等発行年

		75周年					80周年						
		2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
歴史編	第1巻 「地形と環境」						△	構成見直し 執筆者選定	執筆・編集	○ 編集・刊行			
	第2巻 「ムラとマチ」								△ 構成見直し 執筆者選定	執筆・編集	○ 編集・刊行		
	第3巻 「まつりごとの展開」			▲ 報告書 (古代)		▲ 報告書 (考古)	△ 構成見直し 執筆者選定	執筆・編集	○ 編集・刊行				
	第4巻 「変貌する市川市域」									構成見直し 執筆者選定	執筆・編集	○ 編集・刊行	
民俗編	第5巻 「民俗(仮称)」									構成見直し 執筆者選定	執筆・編集	○ 編集・刊行	
自然編	第6巻 「自然とその変遷」						執筆・編集	○ 編集・刊行					
通史編	第7巻 「 」							構成内容・編集体制 決定			構成見直し 執筆者選定	執筆・編集	○ 編集・刊行
写真図録 「この街に生きる、暮らす」							●						
「市史研究いちかわ」		●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	